

おわりに

本校はこれまで、特別活動の授業実践を通して「主体的・協働的に学ぶ児童の育成」を目指し、教科との関連を図りながら単なる「伝え合い」から、より深い思考力・判断力・表現力を培うための「学び合い」への転換を図るための授業実践を展開してきました。

平成30年度からは新学習指導要領に示される主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を通して、子供たちの未来社会を切り拓くための資質・能力の育成を目指し、研究主題を「自主的・実践的な集団活動に取り組み、よりよい人間関係を築く児童の育成」とし、自分自身や周囲の人間も大切にできる児童の育成を目指して研究活動を進めてまいりました。研究を進める中で本校が目指す児童の育成のためには、自己肯定感や自己有用感を高めるための更なる手だてが必要であるという考えに至り、令和元年度は研究主題を「様々な集団活動に自主的・実践的に取り組み、よりよい人間関係を築く児童の育成」としました。特別活動で培った資質や能力を各教科・領域等で生かすことも視野に入れ、実践を積み重ね、自己肯定感と自己有用感を高めるための手だてとして学習活動の振り返りの重視や評価方法の工夫などについての研究を進めてまいりました。

今後は、この研究の成果と課題を踏まえ、子供たちが将来にわたり自己実現を果たし、より主体的に社会の形成に参画できるよう、更に研究と実践を深めていく所存です。

結びになりますが、これまで丁寧な御指導を賜りました講師の先生方、台東区教育委員会の皆様に対して、厚く御礼申し上げます。今後もより一層の御指導と御鞭撻を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

副校長
大島 賢

御指導いただいた講師の先生方

文部科学省 初等中等教育局 教育課程課 教科調査官
安部 恭子 先生

共栄大学教育学部客員教授
今村 信哉 先生